

平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 戸畑中央 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

- (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

- (2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

＜男子＞

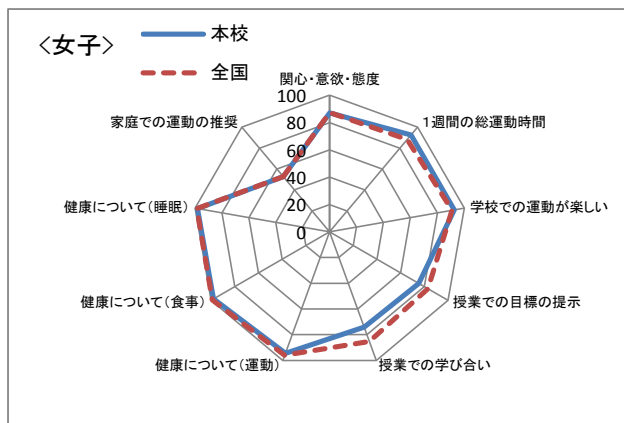
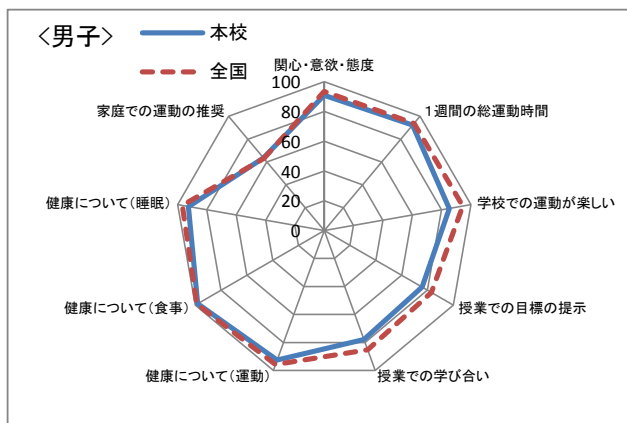
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
本市	16.67	20.32	33.09	40.91	52.67	9.38	152.51	24.17	54.37
全国平均以上の種目	○		○				○		

＜女子＞

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
本市	16.47	19.16	37.19	39.55	42.13	9.62	145.98	14.41	55.96
全国平均以上の種目	○	○		○	○	○	○	○	○

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

・「運動やスポーツが好き」「体力・運動能力に自信がある」「体育の授業は楽しい」などの項目で、女子は全国と同程度か上回っているが、男子はどの項目も下回っている。このことが実技調査の結果にも表れている。今後は、体育の授業などで運動する楽しさや喜びを十分に味わわせるとともに、基本的な運動技能を習得させる必要がある。

・男女ともに健康であるためには食事や睡眠が大切だとほとんどの児童が感じているものの、実際の生活では、朝食や夕食を食べる割合が全国よりも低く、睡眠時間が不足している実態が見られる。逆にゲームやスマホなどの操作時間は長い傾向にある。そのため、家庭と連携しながら生活習慣の改善を図っていく必要がある。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

・体育科の授業では、体力向上プログラムや体育授業パワーアッププランを有効に活用し、体を動かす楽しさや喜びが実感できるようにするとともに、一人一人に目標をもたせ、達成感が得られるような授業展開の工夫に努める。

・体育科の授業では、十分な運動量を確保するとともに、友達同士やチーム内で話し合い高め合う活動も取り入れる。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

・毎週水曜日の朝の時間の全校キッズダンスは、年間を通して継続して取り組むとともに、昼休みには体育委員会による体力テストコーナー「体力アゲアゲ広場」を継続して取り組むことで運動習慣の定着を図る。また、来年度も全学年で持久走に取り組む体力の向上を図る。

・学力・体力向上だよりを定期的に発行し、体力向上に向けた学校の取組を発信していく。